

おむすび通心

皆さん、こんにちは！

私たち、焼津市の**認知症地域支援推進員**です。と、言っても、「何ぞわ〜」と、思う人もいるかもしれませんね。焼津市に住んでいる皆さんに、少しでも私たちのことを知ってもらいたくて、「この**「おむすび通心」**を発行しましたーちなみに、「**おむすび通心**」の名前には、人と人の心を結びたい・つながりたいという意味が込められています。この「通心」が、認知症について知るきっかけになったり、また、理解を深めることにつながったら、とっても嬉しいです。

そして、私たちの街、焼津が、認知症があってもなくても、誰にとっても暮らしやすく大好きな街であり続けられるよう、皆さんと一緒にいろいろな工夫をしていきたいと思います。

記念すべき第1号では、最近、取り組んでいる2つのことを紹介させていただきます。これから、季節ごとの通信を発行しますので、たくさんのご感想やご意見をお願いします。一方通行ではなく、皆さんとつながって暮らしていきたい焼津市を目指しています！

ぜひぜひお願ひください。



第1号

2021年夏

本人ミーティング 開催！！



ようこそ！
「ちまぐら 話そう会」へ
焼津市では、認知症と共に生きるご本人の声を大切にしようという想いで、令和元年度から「**本人ミーティング**」を開催しています。最近、5月に大富公民館で開催し、認知症と共に明るく前向きに生きる方々の想いを聴くことができました。認知症があっても明るく前向きに、共にオープンマインドでいきましょう！！



チーム オレンジ 誕生！



令和3年3月、焼津市に3つの「**チームオレンジ**」が誕生しました。「**チームオレンジ**」とは、学びを深めた認知症サポーターが、地域の認知症の方やそのご家族に対し、チームを組んでサポートする仲間のことです。現在、第1号の「**チームオレンジ北海道原**」をはじめ、「**チームオレンジみくろん**」と「**シルバ**」**人材センター**有志の方々とのチームがあります。皆さんも、認知症サポーター養成講座から受講してみませんか！



【発行先】 焼津市 地域包括ケア推進課
各地域包括支援センター（北部・中部・南部・大井川）

第1号編集／南部

おむすび通心

第2号
2021年秋

皆さん、こんにちは！

私たち、焼津市の認知症地域支援推進員です。焼津市に住んでいる皆さんに、私たちの活動を知っていただきたく「おむすび通心」を発行しています。今回が、第2号です。季節ごと、年4回発行を目指しています。「おむすび通心」の名前は、人と人の心をつ結びたい・つながりたいという意味が込められています。この「通心」を手にとって下さった皆さんが、認知症について考えをきっかけになれば幸いです。



認知症かるたの読み札と名称募集中！

認知症があってもなくても、誰もが安心して暮らせる街づくりに取り組んでいます。その一つの取り組みとして、たくさんの方に参加していただいて、認知症かるたを製作中です。ぜひ、皆様も「読み札」や「名称」を考えて応募ください。お待ちしております。

・応募方法

市役所・公民館・焼津市立病院・ウエルシップ・ほほえみ・市内4か所の地域包括支援センターに設置してある応募箱をご利用ください。(上の写真)

*焼津市のホームページからも応募できます。

・**募集期間は、十一月末までです。**
どうぞお急ぎください。

・問い合わせ先

認知症かるた制作実行委員会
地域包括ケア推進課内

電話 626-1219



9月は世界アルツハイマー月間でした。



少し前のことになりましたが、9月の「世界アルツハイマー月間」に合わせて、市内いろいろな場所が認知症支援カラーのオレンジ色に染まりました。市内の認知症サポーター養成講座の講師をつくるボランティア団体「焼津市キャラバン・メイト」では、認知症への理解を呼びかけるポスターとステッカーを作成し、福祉関係の施設や車両に張り出しました。来年の9月には、市内をもっともっとオレンジ色でいっぱいになっていきたいと思います。

発行】焼津市 地域包括ケア推進課

各地域包括支援センター 北部・中部・南部・大井川

第2号編集／大井川

おむすび通心

第3号
2022年冬

皆さん、こんにちはー

私たち、焼津市の**認知症地域支援推進員**です。焼津市に住んでいる皆さんへ、私たちの活動を知っていただきたく**「おむすび通心」**を発行しています。

今年最初の認知症サポーター養成講座は、浜当目地区の居場所『和み』で行いました。認知症を正しく理解し、認知症になっても安心して暮らせる地域作りを進めています。今後、講座を実施し、地域にこそ認知症に優しい居場所を目指して活動していきます。

”居場所和み“で 認知症サポーター養成講座を開催



ゴミ出しをしたいけど・・・アイデア募集！！

「ちまぐら」話まつ会

第5回本人ミーティングを開催しました。暮らしのカードを使って、日常生活の中で工夫している事や助けてほしい事を語り合いました。その中で、挨拶は大事だよ。自分から助けて声をかけるんだよ。」と明るく前向きな想いを聴く事ができました。また、「ゴミ出しをしたいけど、今日は違うよー」と言われるよ。」というお話しもありました。そこで、「ゴミ出しのいいアイデア、ちょっとした工夫をお持ちの方ぜひ教えてください。」

連絡先 北部地域包括支援センター
054-626-3219



認知症かるたの読み札723句の応募



認知症かるたの読み札と名称を応募して下さりありがとうございました。読み札は、全部で723句の応募がありました。心が惹きつけられるものや前向きになれるもの、ほのぼのとしたあたたかいものなどさまざまな句がありました。来年度には認知症かるたの完成を予定しています。お楽しみに！



発行先「焼津市 地域包括ケア推進課
各地域包括支援センター 北部・中部・南部・大井川」

第3号編集／北部

おむすび通心

第4号
2022年春

皆さん、こんにちはー

私たち、焼津市の認知症地域支援推進員です。

焼津市の皆さんに、私たちの活動を知っていただきたく「おむすび通心」を発行しています。

昨年度はコロナ禍のため活動に制限もありましたが「認知症かるた」作成に着手し、今年度に完成する予定です。

「かまっくろ話とひな会・認知症」本人による「ミーティング」では、感染予防しながら日常生活の中で工夫していることや助けしてほしい事など、前向きな思いを聞くことが出来ました。WEB会議や WEB 認知症カフェなども開催されコロナ禍でもたくさんの人とつながっているなど実感できる一年でした。

723 句の
読み札の応募！
ありがとう
ございました！！



「認知症初期集中支援チームを知っていますか？」

「認知症初期集中支援チーム」を知っていますか？

焼津市では受診や治療・介護保険の利用が難しい場合など、認知症サポート医と専門スタッフがチームで協働し、適切な医療・介護につながり、本人・ご家族が地域の中で安心して暮らしていけるよう支援していきます。

ご家族やご近所で一人暮らしの方等心配な方がいたら気軽に相談してください。

(問い合わせ先)

地域包括ケア推進課

電話 0206-12119



早期発見による
三つのメリット

認知症は、加齢とともに誰もがなる可能性がある病気です。早期発見・早期治療が大切です。

① 早期治療で改善が期待できます。
認知症の原因はさまざまですが、早期に発見し治療を始めることで状態の維持や改善につながります。

② 進行を遅らせることが出来ます。
早めに適切な治療やサポートを行うことで、状態の悪化を予防し、進行を遅らせることが出来ます。

③ 事前に準備ができます。
症状が軽いうちに本人や身近な人が話し合い、今後の治療方針を決めたり「認知症に向き合うための準備」をすることが出来ます。



【発行元】各地域包括支援センター 認知症地域支援推進員
(北部・中部・南部・大井川)

第4号編集／中部





服装や身だしなみを全然
気にしなくなっちゃった
けど、大丈夫かなあ・・・

うちのおばあちゃん、
毎日同じものばかり
買ってきている
んだけど・・・



…もしかして、**認知症**？
そんな時、**ご相談ください！！**



最近約束を忘れたり、
ものをなくすことが
増えたなあ・・・



お母さん、前は外に出る
のが大好きだったのに、
最近どこにも行こうとし
なくなっちゃった
・・・

地域包括支援センターへ！

「**認知症初期集中支援チーム**」が力になります

「認知症初期集中支援チーム」とは？

認知症のサポート医と専門知識を持つ医療・介護福祉職で構成している、認知症の早期発見と早期対応を目指して活動する専門チームです。

認知症の方、またはその疑いのある方のお宅を訪問し、認知症についての心配ごとやお困りごとをお聞きし、様々な支援を行います。

認知症は、早期発見・早期診断・早期対応が大切です。

対象者

40歳以上で、自宅で生活されており、認知症が疑われる、または認知症の方で、次のいずれかに該当する方です。

- 適切な医療サービス、介護サービスを受けていない方、または中断している方
- 何らかのサービスは受けているが、認知症による症状が強く、対応に困っている方

連絡先

北部包括支援センター・626-3219
南部包括支援センター・656-3322

中部包括支援センター・626-8811
大井川包括支援センター・664-2700